

(令和3年9月試験研究業務月報)

試験研究課題：ブランド京野菜生産拡大のための機械化・省力化体系の構築

(1) エビイモ省力栽培体系の構築と実証

研 究

## エビイモ土寄せ省力化を目指して「らせんツメ」管理機を実証

エビイモは「京のブランド産品」として府内各地で栽培が拡大されていますが、その作業は中耕培土を中心に非常に労力を要し、現地からは省力化、軽労化が強く求められています。

当センターでは、府内の各地域に応じた機械化体系の構築を目的に、管理機、掘取機、アシストスーツ、洗浄機などの機械の有用性を検証しています。

機械化体系の検証においては、各普及センターと連携したタスクチームを編成して進めているところですが、9月28日には農林センターほ場で土寄せ作業を行う管理機のデモを行い、作業性について意見交換を行いました。今後は、現地でも実演を行い、農家に実物を体感していただく予定です。



管理機作業の実演



室内での意見交換

農 林 セ ン タ ー